

広報 やないづ

4

vol.505 2010

● 今月の内容 ●

特集 平成22年度当初予算	2
地域づくり第4回	7
赤べこ新聞社	8
戸別所得補償モデル対策が4月からスタートします	11
経営体育成交付金	13
みんなの健康	15
情報プラザ	16

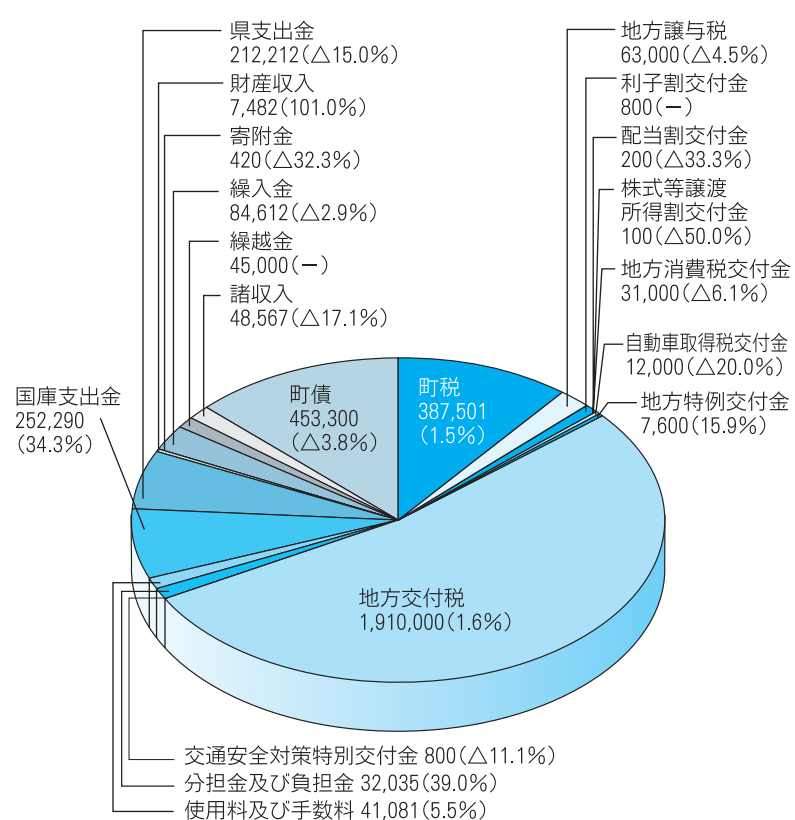
特集 平成22年度当初予算

3月19日（金）、平成22年度の当初予算が議決されました。全会計の総額は5,031,850千円。全年度比1.3%、67,450千円の減となりました。

大きく増加した会計としては、一般会計で「学校教育施設耐震補強事業」、「役場庁舎冷暖房設備改修事業」等の大規模事業のため普通建設事業費で73,237千円の増、子ども手当制度の開始により扶助費で33,425千円の増等により、前年度比1.1%増の3,590,000千円となりました。一方大きく減少した会計としては、簡易水道事業会計が事業費の減少により、前年度比32.2%減の133,500千円となりました。

歳入

単位：千円、(前年度比)



歳入

一般会計総額3,590,000千円(前年度比1.1%増)

町税

人口の減少・景気後退により個人町民税で620千円の減、固定資産税の償却資産分で5,722千円の増、家屋で1,962千円の増等により、町税総額で前年比1.5%増の387,501千円となりました。

地方交付税

普通交付税は、別枠1兆円の地域活性化・雇用等臨時特例費による増加や単位費用の増減等と前年実績を考慮し1.6%増の1,910,000千円を見込んでいます。

国庫支出金

子ども手当負担金で41,943千円の皆増、学校教育施設耐震補強事業で23,666千円の増等により、前年度比34.3%増の252,290千円となりました。

県支出金

光ファイバー通信基盤整備促進事業完了により60,000千円減、参議院議員・県知事・県議会議員選挙委託金で19,278千円、地区集会所施設整備事業で5,533千円の増等により、県支出金全体で前年度比15.0%減の212,212千円となりました。

町債

光ファイバー通信基盤整備事業完了により76,000千円減、学校施設耐震補強事業で前年比39,900千円増の99,900千円、地区集会所整備事業で19,500千円の増等により町債全体で前年度比3.8%減の453,300千円となりました。

歳出【目的別分析】

総務費

光ファイバー通信基盤整備事業完了により136,000千円減、太陽光発電システム新設事業23,000千円、役場庁舎冷暖房設備改修事業128,921千円の増等により総務費全体で前年度比0.8%減の690,022千円となりました。

民生費

国保特別会計(事業勘定)繰出金が前年比8,672千円の減、児童手当から子ども手当への制度改正により前年比33,164千円の増等により民生費全体で前年度比3.1%増の544,377千円となりました。

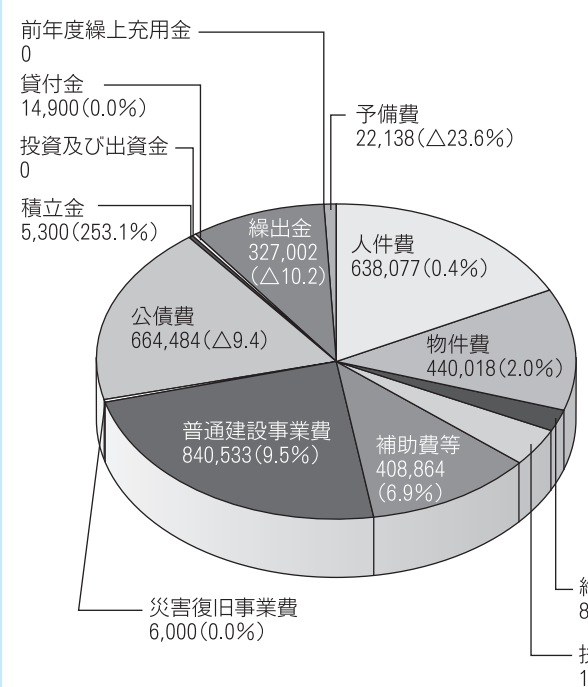
衛生費

国保特別会計(施設勘定)繰出金は10,358千円の減、簡易水道繰出金は4,642千円の減

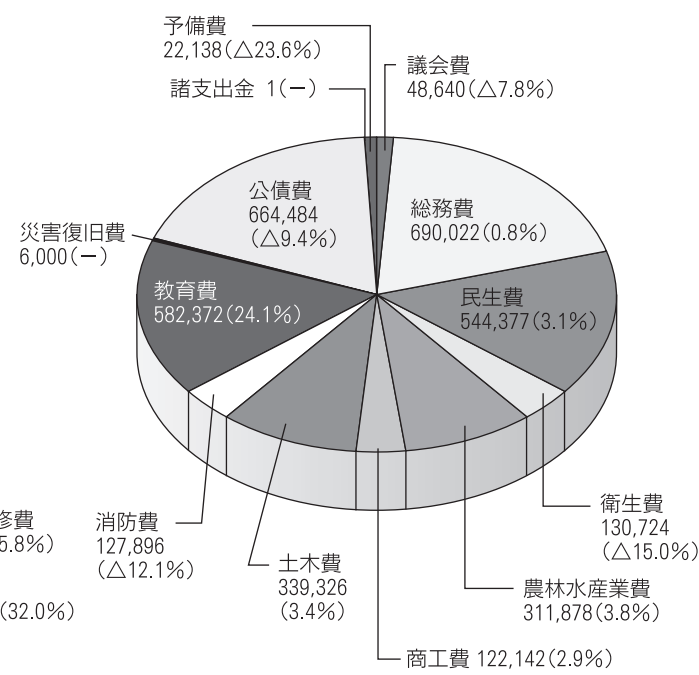
歳出

単位：千円、(前年度比)

【性質別歳出】



【目的別歳出】



等により衛生費全体で前年度比15.0%減の130,724千円となりました。

農林水産業費

県営中山間地域総合整備事業に係る負担金が前年比22,500千円の増、農集排・簡易排水・林集排特別会計繰出金が前年度比4,423千円の増となっています。

また、農業振興費補助金が、国による個別農家所得補償制度が開始されるため生産調整推進事業補助金で16,100千円の減等により、農林水産業費全体で前年度比3.8%増の311,878千円となりました。

商工費

着地型観光造成事業補助金で1,250千円、柳津町地域づくり事業補助金で1,500千円の増等により商工費全体では、前年度比2.9%増の122,142千円となりました。

土木費

五疊敷大成沢線・八坂野大野線の事業費拡大により補助事業全体で前年比30,000千円の増、下水道事業特別会計繰出金11,010千円の減等により、土木費全体では、前年度比3.4%増の339,326千円となりました。

教育費

平成20年度から後期高齢者医療特別会計に移行したことにより、前年度比3,150千円の減となりました。

特別会計

特別会計総額1,441,850千円(前年度比6.9%)

(各特別会計の総額はP4のグラフをご覧ください。)

土地取得事業特別会計

総額で前年度と変わらず、分譲宅地3区画(前年度も3区画)の売却を見込んでいます。

老人保健特別会計

平成20年度から後期高齢者医療特別会計に移行したことにより、前年度比3,150千円の減となりました。

平成22年度主な重点事業

産業の振興

(単位：千円)

事業名	(全体事業費) 町予算	事業概要
中山間地域等直接支払事業（3期）	40,343	対象面積364.6ha 25団地
農地・水・環境保全向上対策事業	(16,170) 3,995	農地保全 参加19地区
中山間地域総合整備事業	(19,000) 28,500	農用地の整備
生産調整推進事業	(15,000) 13,500	戸別所得補償に準じた町上積補助
振興作物推進事業	(4,980) 2,490	にんにく普及拡大、施設整備
産地生産力強化総合支援事業	(15,201) 7,209	トマト・パイプハウス補助(広域取組)
森林病虫害防除事業	4,541	病虫害の駆除
観光振興対策事業	(20,100) 7,800	市街地活性化対策、冬まつり、うつくしまみずウォーク、丑寅まつり
福満商品券発行事業	(125,000) 10,000	やないづ福満商品券発行
緊急雇用創出基金事業	9,512	緊急雇用創出の為、町・林道等の除草、アンケート調査の整理事務等

交通通信網の整備

事業名	(全体事業費) 町予算	事業概要
バス運行事業	54,032	町民・スクールバス運行、民間バス運行支援、バス購入
林道整備事業	(156,500) 30,500	大峯線、藤塩峯線、長窪芝倉線、新鶴・柳津線
町道整備事業	108,000	五疊敷大成沢線、八坂野大野線、下大平停車場線他
橋梁長寿命化修繕計画策定事業	10,000	橋梁 計画策定28橋、点検34橋

快適な生活環境の整備

事業名	(全体事業費) 町予算	事業概要
光ファイバー加入促進事業	8,230	加入促進補助事業、パソコン講習会事業
地上デジタル整備事業	3,000	受信機等購入補助 400世帯
コミュニティ助成事業	(3,000) 2,900	除雪機購入 2地区
リサイクル推進事業	6,420	再資源化の推進
公営住宅整備事業	72,200	町営住宅建設 木造1戸建3棟、RC造1棟（18戸）
簡易水道施設整備事業	53,610	黒滝地区拡張、久保田地区改良、

安心して生活できる保健・医療・福祉対策

事業名	(全体事業費) 町予算	事業概要
子育て支援事業	81,890	子ども・児童手当支給、子育て支援、子ども医療費助成
高齢者生活支援事業	8,935	高齢者にやさしい住まい、緊急通報システム整備、紙おむつ支給助成
地域支援事業	17,410	介護予防、高齢者の包括的支援
（国保事業）特定健康診査等事業	8,631	健診(40～74歳まで対象)、特定保健指導、日帰り人間ドック

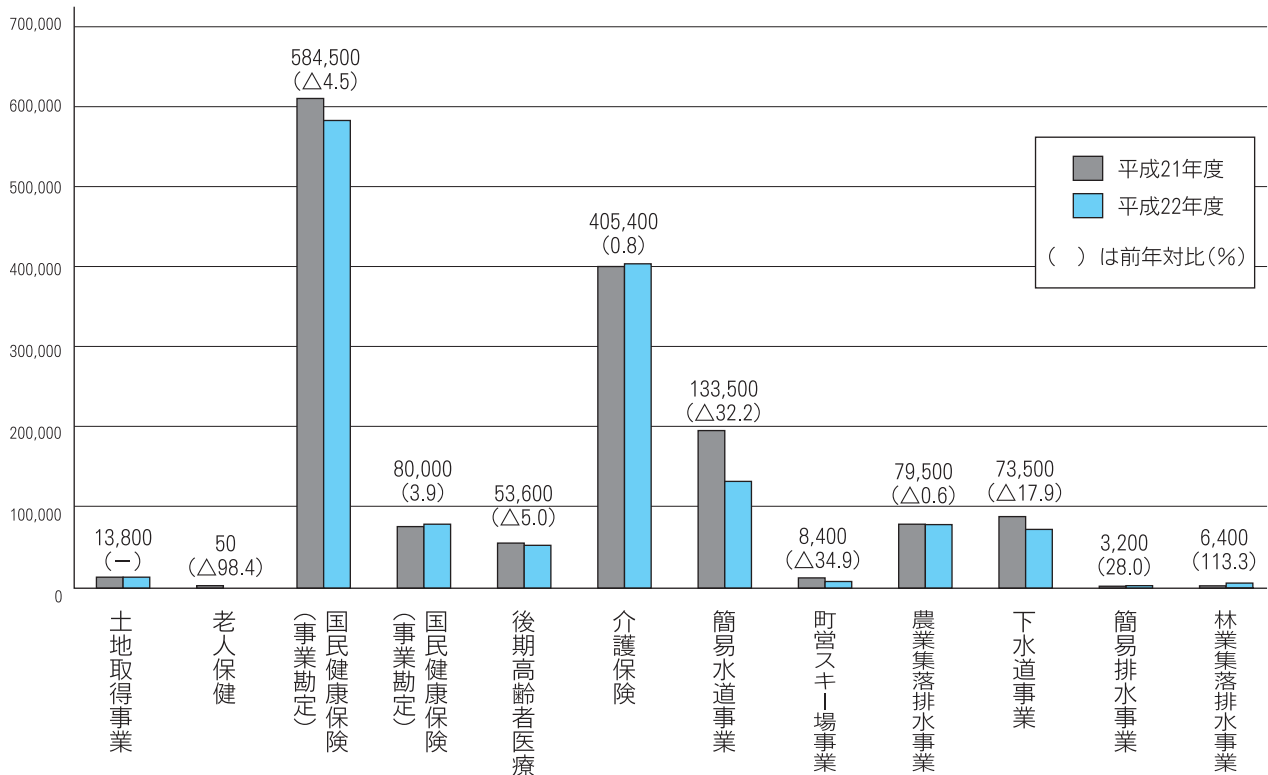
未来に向けた教育環境の整備

事業名	(全体事業費) 町予算	事業概要
学校施設耐震補強・大規模改修事業	255,973	柳津小学校体育館、柳津中学校校舎耐震補強・大規模改修
海外派遣事業	(17,990) 12,600	中学2・3年生対象 オーストラリア
美術館事業	8,237	企画展、版画等購入
地区集会所施設整備事業	26,773	高森集会所

各特別会計前年度比較

(棒グラフ上の数値は平成22年度の各特会の総額)

単位：千円



■国保特別会計（事業勘定）
対象者数の減により保険給付費で34,767千円の減、後期高齢者支援金等で9,656千円の減等のより、総額では27,500千円減となりました。

■国保特別会計（施設勘定）
診療収入等が前年度比6,358千円伸びたことにより、一般会計繰入金が前年度比10,358千円の減、総額で3,000千円の増となりました。

■後期高齢者医療特別会計
広域連合納付金で2,043千円の減等により、総額で2,800千円の減となりました。

■介護保険特別会計
システム開発負担金等の減により総務費で2,052千円の減、保険給付費で5,830千円の増により総額では3,400千円の増となりました。

■簡易水道事業特別会計
石坂地区の事業完了により21,810千円の減、久保田地区の事業費減により29,139千円の減、黒滝地区の事業費増により21,340千円の増等により、総額では63,500千円の減となりました。

■町営スキー事業特別会計
スキー場維持修繕工事等の減に

より、総額では4,500千円の減となりました。

■農業集落排水事業特別会計
前年度とほぼ同じ内容となっており、総額で500千円の減となりました。

■下水道事業特別会計
下水道整備事業の完了により、総額で16,000千円の減となりました。

■簡易排水事業特別会計
施設の修繕費用を見込んだため、総額で700千円の増となりました。

■林業集落排水事業特別会計
舗装本復旧工事の費用を見込んだため、総額で前年度比3,400千円の増となりました。

今、行政に課せられた使命は、税収の落ち込みなど厳しさを増していく歳入に見合った、収入均衡型の財政構造を確立すること。これは、国や県、そして市町村も同じことです。

町を取り巻く状況が一層厳しさを増す中、前例にとらわれることなく、この町に必要な事業は何かを皆で考え、苦しい財政状況を乗り越えていかなければなりません。

柳津町 地域づくり

最終回では、これまでのまとめを行い、今後の取り組みについて話し合いました！

かわら版 第4号



【第4回懇談会の概要】

【日時】平成22年3月2日(火)

【場所】柳津町商工会館

【参加】懇談会会員ほか16名



【地域づくり懇談会のねらい】

時代の変化に伴い、宿泊客やまちなかを歩く人も少なくなっています。

これまで、施設整備などを進めてきましたが、更に、地域づくりの方向をみなさんと一緒に考え、地域の元気・魅力を高める話し合いの場として懇談会を開催しました!!

第1回懇談会 (2009/9/25) これまでの取り組みを振り返り、課題を整理しました。

【取り組みの評価】・施設づくりや道路改良、案内板・マップ作成などは効果があった。
・おもてなしなどのソフト事業が思うように進まない。
・地域づくりに参加する顔ぶれがいつも同じで広がらない。

【課題】 ● まちなかにぎわいをつくりたい ● おもてなしの心で来訪者を迎えたい
● みなとや跡地の問題を解決したい



案内サインの整備



みなとや跡地の問題

第2回懇談会 (2009/10/29) 柳津町の魅力は歩いてこそわかる！と考えました。

【重点的に取り組むこと】 1 来訪者が歩きやすい環境をつくりたい。
2 門前町らしい情緒を楽しめる回遊できるまちをつくりたい。
3 来訪者が心地よく楽しめるよう、みんなで協力してもてなしたい。



情緒ある街並み景観

地域づくり視察会 (2009/12/3~4) 事例からさまざまなことを学びました。

・地域づくりは、住民主体で、できるだけ多くの人に参加してもらうことが大切。
・人を喜ばせることで自ら楽しむ考えが大切。
・地域づくりには、その地域に合った哲学も必要。
・客観的に意見を言える外部の人や若い人は地域づくりの重要な役割。



長野市松代・小布施町

第3回懇談会 (2009/12/10) 当面取り組むことについて意見交換しました。

【1】外部の人に意見をきいてみる。 外部の人たちは柳津町をどのように感じているのか聴いてみたい。
【2】実験的にできることをやってみる。 計画を立てるだけでなく、着実に実行していくことが大切。
【3】多くの人が参加できる取り組みを行う。 たくさんの方々と一緒に地域づくりを考えていきたい。
【4】みなとや跡地の利活用を考える。 跡地の利活用は、町民のみなさんとじっくり考えたい。

第4回 (2010/3/2) 柳津町らしいおもてなしを考え、多くの方が参加できそうな取り組みを企画しました！

【地域づくりの目標】 1. まちなかにぎわいを再生 (まちなかを歩いている人を増やす)
2. みんなで地域づくりを実践 (地域づくりに参加する人を増やす)
3. 来訪者に感動を！地域に喜びを！ (リピーターとして訪れてくれる人を増やす)

【柳津町来訪実態アンケート】 (インターネットによる県内にお住まいの男女400名を対象としたモニターアンケート)

- 「柳津町を知っている」「来たことがある」は半数程度でした。来訪経験は近くに住んでいる人ほど多く、会津(9割)、中通り(4割)、浜通り(2割)。来訪経験者の8割は複数回来訪したりピーターでした。
- 滞在時間は半日未満が8割を占めており、ほぼ全ての方が自家用車で来訪しています。
- 来訪目的(複数回答)は、「寺社めぐり」「おまんじゅう」は50%以上、「道の駅」「斎藤清美術館」は30%、「旅館やまちなかの名所」は20%以下でした。
- 町の魅力・印象は、1位：あわまんじゅう、2位：自然・景観、3位：圓蔵寺という結果でした。
- 「柳津町でやってみたいこと」は、1位：温泉・足湯、2位：圓蔵寺参り、3位：自然散策、4位：食事でした。
- 観光に関する要望としては、①交通アクセスの改善(そもそも遠いという意見が多数)、②郷土料理やお土産などの魅力があれば行きたくなる(特に女性)、③観光ガイド、散策コースなどがあげられています。また、「もっと積極的にPRすべき」「風景や街並みを壊さず今のまま守ることが大切」という意見もありました。
- 遠くても行ってみたいと思える魅力をつくり、それをPRすることが課題のようです。
- このアンケートをきっかけに「柳津町に行ってみよう」という方もいました。PR効果もあったようです。

【今後の取り組み】 3つの実験的な取り組みメニュー(案)について、グループ討議を行いました！

■ 交通実験

来訪者をまちなかへ誘導



休日交通規制	中の橋～圓蔵寺付近までの県道を安心して楽しく歩ける歩行者天国の実験を行ってみたい。日程や時間は地域住民の方々との合意を図りながら調整したい。
観光バス乗降分離	圓蔵寺前でバスを降りて参拝し、まちなかを歩いて「道の駅」からバスに乗っていただくという交通戦略を考えてみたい。旅行関係者の方々と調整しながらモニターバスツアーなどを企画し、その効果を確かめてみたい。
駐車場案内・誘導	まちなか周辺駐車場の有効活用を図るため、乗用車で来られる人への駐車場案内(看板設置や誘導員など)を行いたい。

■ にぎわい創出実験

情緒ある門前町・温泉街を楽しむ



和風オープンカフェ	店先や休憩所、空き家などを活用し、柳津町らしい抹茶とおまんじゅうのおもてなしを考えたい。町民の方々にも参加してほしい。
夜景を楽しむ	圓蔵寺のライトアップのほか、季節の樹木、只見川、JR只見線なども含めた夜の魅力を楽しむ企画を考えたい。
斎藤清画伯版画ツアー	以前にも実施した斎藤清画伯の版畫の視点場を紹介するツアーを開催したい。遠方のファンも多いため、集客効果が期待できる。
なつかしい写真展	家々に埋もれているなつかしい写真(昭和30年代の街並みなど)をJR会津柳津駅などに飾ってみたい。

■ おもてなし実験

地域ぐるみで来訪者をもてなす



禅の体験勉強会	圓蔵寺に協力を要請し、住民や事業者の方々が、おもてなしの精神を学び磨く機会としての勉強会を開催したい。このような取り組みは観光客も楽しめる。
お茶(お点前)の稽古	お点前の技術を学び、和風オープンカフェでお抹茶をふるまう企画を考えたい。旅館やおまんじゅう屋さんでも活かすことができる。
まちなか点検隊	住民の方々にまちなかを歩いていただき、自ら住んでいるまちを点検してみること、魅力や問題点を再認識していただきたい。

地域づくりの主役はみなさんです。一緒に考え、実践しましょう！

ご意見・お問い合わせは、

柳津町地域づくり懇談会 事務局

■柳津町役場 地域振興課 観光商工班(担当:目黒)

TEL:0241-42-2114 FAX:0241-42-3495

■福島県 会津若松建設事務所 企画調整課(担当:福島)

TEL:0242-29-5455 FAX:0242-29-5459

アンケート調査などの詳細な情報が知りたい方はお気軽にお問い合わせください。
懇談会で意見をいただいた3つの実験メニューについて、実現に向けて検討してまいりますので、これからもご理解とご協力をお願いいたします。





消防功労者消防庁長官表彰

3月5日（金）、平成21年度消防功労者消防庁長官表彰式が東京都港区のニッショウホールで行われ、柳津町消防団の田巻裕団長が功労章を授章されました。

田巻団長は昭和35年に町消防団員へ拝命以来、49年間にわたり消防人として消防団活動を行われ、平成15年からは団長として町消防団をけん引されています。

これからも柳津町の安心・安全のため、さらなるご活躍をご期待いたします。



学び舎をあとに 中学校卒業式

3月12日（金）、柳津中学校・西山中学校において卒業証書授与式が挙行されました。今年の卒業生は柳津中36名、西山中4名。柳津中では若林友稀さんが恩師の先生一人ひとりに感謝の言葉と、「これからの目標に向け、希望をもって歩んでいきます」と答辞を述べました。各校の卒業生は3年間学んだ学び舎をあとに、4月からそれぞれの道へ新たな第1歩を踏み出します。



前走するうとちゃん

第35回町長杯柳津アルペンスキー大会

2月28日（日）、柳津温泉スキー場において第35回町長杯柳津アルペンスキー大会が開催されました。小学校低学年（1～2年生）男女の部から壮年男子2部（60歳以上）の13部門で競技が行われ、参加者は「0.01秒でも早く」とゴールを目指しました。競技開始前に行われる前走では、丑寅まつりのマスコットキャラクター「うとちゃん」もコースを滑走し、会場を沸かせました。また、表彰式終了後には、恒例のお楽しみ抽選会も行われ、抽選が行われるたびに歓声が上がりました。各表彰者は次のとおり。

		優 勝	第2位	第3位
小 学 生	低学年女子	関本 愛花 熱塩加納スキースポ少	福地 芽生 熱塩加納スキースポ少	大島 和 熱塩加納スキースポ少
	低学年男子	竹内 祥平 城西スキースポ少	福田 勝太郎 フォーチュンスポ少	大坂 憲裕 フォーチュンスポ少
	中学年女子	圖所 萌香 城西スキースポ少	柴田 咲希 高萩小	増井 風音 柳津スキースポ少
	中学年男子	赤城 直也 柳津スキースポ少	目黒 裕大 只見スキースポ少	渡邊 一輝 柳津スキースポ少
	高学年女子	佐藤 萌 柳津スキースポ少	渡部 礼美 城西スキースポ少	矢木 理子 東山スキースポ少
	高学年男子	武藤 憲 熱塩加納スキースポ少	矢澤 英優 ACバンビィ	目黒 大成 只見スキースポ少
中学女子		舟田 有喜子 東山スキースポ少	橋本 沙織 城西スキースポ少	二瓶 和香 三島町スキースポ少
中学男子		赤城 裕太 柳津スキースポ少	五十嵐 開 城西スキースポ少	遠藤 耀太 ACバンビィ
成年女子		加藤 昌子		
成年男子1部		目黒 秀昂 三島町スキースポ少	五十嵐 渉 三島町スキースポ少	
成年男子3部		矢澤 淳 ACバンビィ	加藤 健史	武藤 保浩 喜多方スキークラブ
壮年男子1部		板橋 泰二郎 三島町スキースポ少	加藤 博史	
壮年男子2部		小山 和一 須賀川スキークラブ	舟木 孝一 三島町スキースポ少	佐久間 宗一 三島町スキースポ少

（成年男子2部は参加者なし）

町長賞（最高ラップ賞）

男 武藤 憲（熱塩加納スキースポ少） 女 舟田 有喜子（東山スキースポ少）

最高年齢者賞

男 坂本 易雄 女 加藤 昌子

遠来者賞

男 加藤 健史 神奈川県横浜市 女 柴田 智華／柴田 咲希 茨城県高萩市

戸別所得補償モデル対策が4月からスタートします

～自給率向上のための新しい農政に参加しましょう～

自給率向上のポイントとなる麦・大豆・米粉用米・飼料用米などについて、シンプルで分かりやすい助成体系の下に生産拡大を促す対策と、水田農業の経営安定を図るために、恒常的に赤字に陥っている米に対して補てんする対策をセットで行います。

自給率向上事業（水田利活用自給力向上事業）

自給率向上のために水田で麦・大豆・米粉用米・飼料用米などを生産する販売農家・集落営農の皆さんに、主食用米と同等の所得を確保できる水準の支援を行います。

交付単価（全国一律）

作物	単価（10アール当たり）
麦・大豆・飼料作物	3.5万円
水田経営所得安定対策の単価（全国平均）	小麦(田)4.0万円 大豆(田)2.7万円
新規需要米 (米粉用・飼料用・バイオ燃料用米・WCS用稲)	8.0万円
そば・なたね・加工用米	2.0万円
その他作物(都道府県単位で単価を設定します)	1.0万円
二毛作助成 (主食用米と戦略作物又は戦略作物同士の組み合わせ)	1.5万円

※戦略作物とは、麦、大豆、飼料作物、米粉用・飼料用・バイオ燃料用米、WCS用稲、そば、なたね、加工用米です。

交付対象者

米の生産数量目標の達成に関わらず、水田で麦・大豆・米粉用米・飼料用米・加工用米などの生産を行う販売農家・集落営農組織

激変緩和措置

平成23年度からの戸別所得補償制度の本格実施に向けて、22年度も継続して安定的な生産体制が維持できるよう、現行に比べて交付額が減少する地域の影響を緩和するため、交付額の加算ができる「激変緩和措置」が講じられます。

*「捨て作り」には交付されません。収穫や出荷を行うことが必要です。

※但し、「そば、なたね」や「その他作物」については、出荷・販売契約等の締結を要件としませんが、平成23年度から「そば、なたね」は出荷・販売契約が必要となる予定です。

*水田経営所得安定対策の固定払の交付を受けている農家が、今年から新たに新規需要米を生産し、助成を受けようとする場合は、麦・大豆からの作付転換分に相当する固定払の交付申請を行わないことが必要です。

米のモデル事業（米戸別所得補償モデル事業）

自給率向上のための環境整備を図るために、米の生産数量目標に従って生産する販売農家・集落営農の皆さんに対して、主食用米の作付面積10アール当たり1万5千円を定額交付します。また、米の価格が下落した場合には、追加の補てんも行います。

（町では国のモデル事業に準じて定額部分の上積補助として10アール当たり5千円の追加補助を行います。）

交付単価（全国一律）

定額部分（10アール当たり）	1.5万円(国)＋5千円(町)＝2万円 (恒常的なコスト割れ相当分の助成)
変動部分（10アール当たり）	22年産の販売価格が、過去3年の販売価格を下回った場合にその差額を基に算定

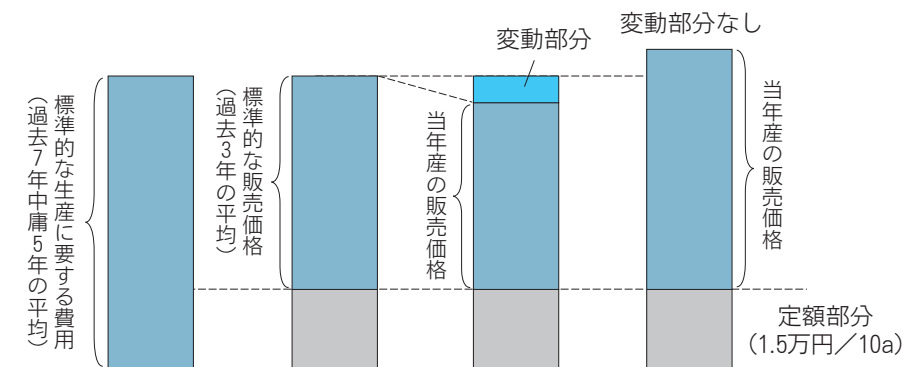
交付対象者

「生産数量目標」の範囲内で主食用米の生産を行った販売農家・集落営農のうち、水稻共済加入者又は21年産の出荷・販売の実績のある方

交付対象面積

主食用米の作付面積から、自家飯米・縁故用米に供される分として一律10アールを差し引いた面積
*調整水田などの不作付地を有している場合は、不作付地となっている水田の地番・面積・改善計画などを町に提出し認定を受ける必要があります。

*水田経営所得安定対策における収入減少影響緩和対策(ナラシ)に加入している場合は、米のモデル事業における変動部分の交付金額を控除してナラシの補てん額を算定します。



集落営農で加入することのメリット

- ①戸別経営よりも、効率的な経営が行えるので農家1戸当たりの所得が大幅に増大します。
- ②集落営農で水稻共済に加入すれば、水稻作付面積が10アール程度の農家も交付金が受け取れます。

加入申し込み・支払時期

交付金を受け取るためには、加入申込書、交付申請書などの提出が必要になります。交付金は、国から農業者が指定した口座に直接支払います。

申し込み	4月～6月
支払い	12月～3月

問い合わせ先

東北農政局 福島農政事務所農政推進課 TEL 024-534-4145

地域第一課（会津若松市） TEL 0242-22-7381

柳津町役場 地域振興課農林振興班 TEL 42-2116

詳しくは農林水産省ホームページ（<http://www.maff.go.jp/>）をご覧ください。

経営体育成交付金

経営体育成交付金は、新規就農者、さらなる経営発展を目指す農業者まで多様な経営体の育成・確保を図る上で必要となる農業用機械や施設の導入、土地基盤の整備といったハード面に対する支援を総合的に実施する事業です。

各事業の概要については以下のとおりですが、詳細については農林水産省ホームページ又は町ホームページをご覧ください。

なお、募集については国の予算の状況によりますが6月頃の予定です。

- ・農林水産省ホームページアドレス (<http://www.maff.go.jp/>)
- ・町ホームページアドレス (<http://www.town.yanaizu.fukushima.jp>)

新規就農者補助事業

新規就農者の経営の早期安定を図るため、農業用機械施設等導入の初期投資の軽減を支援する事業です。

(例) 新たに農業を始める方がトラクターを導入する場合



取得価格：400万円

整備費用
の助成

個人で200万円の助成
が受けられます。
※取得価格の1/2
(400万円上限)まで

(対象)

助成を受ける年度に就農する
者又は平成22年4月以降に就農
した者で助成を受ける年度の前々
年度以降に就農した次の方です。

- ①認定就農者（県知事から就農計画の認定を受けた認定就農者）
- ②①に掲げる者が代表者であり、かつ代表者の農作業への従事が主である農業法人

融資主体型補助事業

経営体の皆さんが農業経営の発展・改善を目的として、主に金融機関からの融資（プロジェクト融資）を活用して農業用機械や施設、土地基盤の整備を行う場合に、融資残の自己負担部分について助成を行う事業です。

(例) 経営規模を拡大するためにトラクター、コンバインを導入する場合

取得価格：1,000万円

〔資金調達の内訳〕

農業近代化資金 700万円…融資

預金等取り崩し 300万円…自己資金



- ・助成率は、整備に係る総事業費に占める金融機関からの融資額の割合（融資率）や経営体の経営改善に関する目標等に応じて、最大で取得価格の3/10（上記の場合は300万円まで）まで助成
- ・融資は原則として融資対象物件以外の担保は不要

(対象)

- ①認定農業者（特定農業法人を含みます。）
- ②集落営農組織（規約・代表者を定めており、目標年度までに農産物の共同販売経理を行うことを満たす必要があります。）
- ③経営発展志向農業者（経営発展を目指す意欲ある経営体として町長が認める者をいいます。）

集落営農補助事業

集落等を単位として農作業の共同化、農業用機械の共同利用等を行う集落営農組織が法人化を図るために必要な農業用機械の整備を支援します。

(例) 集落営農組織が大型コンバインを導入する場合



取得価格：1,000万円

整備費用
の助成

500万円の助成
が受けられます。
※取得価格の1
/2まで。

(対象)

集落営農組織が対象となり、次の要件を満たす組織に限られます。

- ①3戸以上の農家で組織する団体であること。
- ②規約、代表者を定めていること。
- ③目標年度までに農産物の共同販売経理を行うこと。
- ④マスタープランの承認時に法人化していない団体であって、目標年度までに法人化することが見込まれること。

共同利用施設補助事業

経営体が経営の高度化・複合化・多角化等に共同で取り組む際に必要となる共同利用施設の整備を支援します。

(例) 農家が組織する団体が直売所を整備する場合。



整備価格：5,000万円

整備費用
の助成

2,500万円の助成
が受けられます。
※取得価格
の1/2まで

(対象)

- ①市町村
- ②農業協同組合、農業協同組合連合会
- ③土地改良区、土地改良区連合
- ④農業者等の組織する団体
- ⑤第3セクター等

問い合わせ先

東北農政局 生産経営流通部構造改善課 TEL 022-263-1111（内線4084）

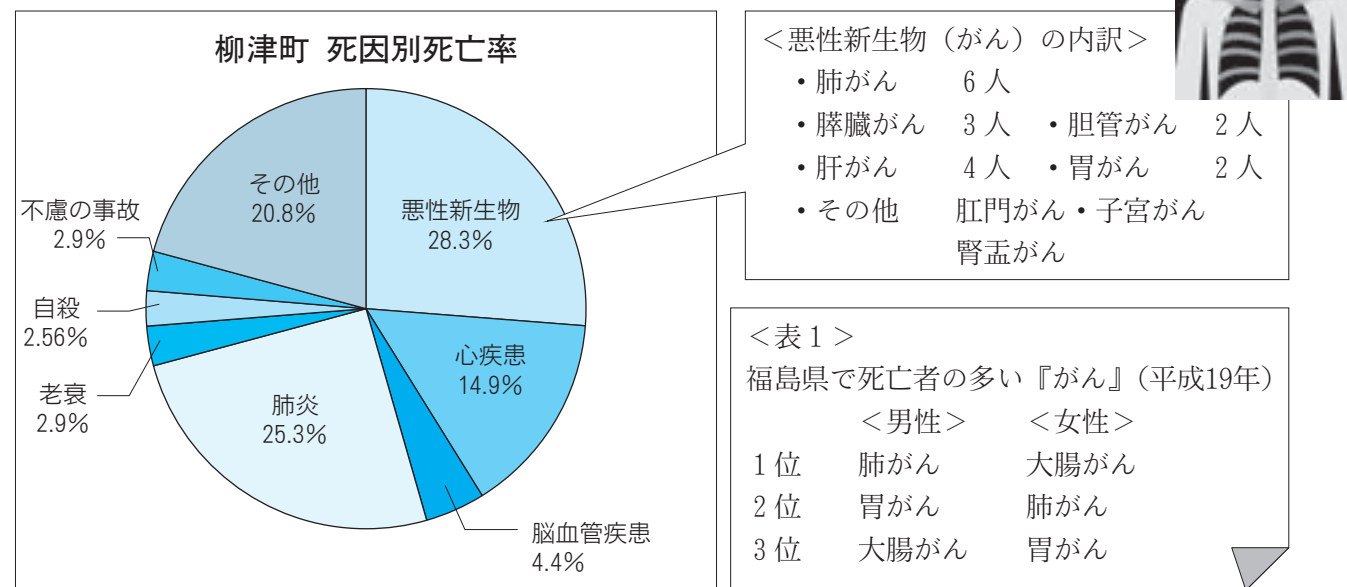
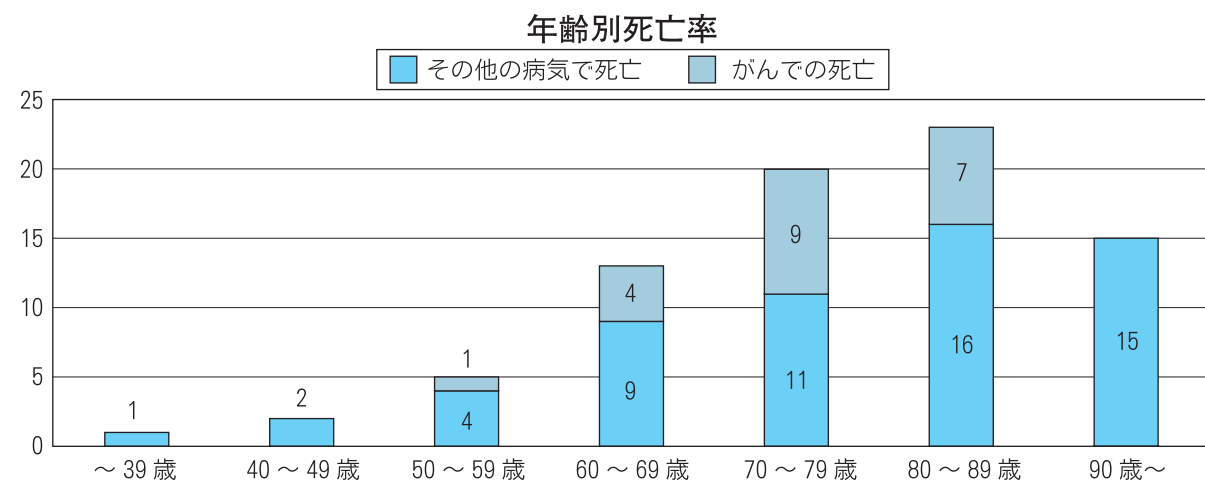
柳津町役場 地域振興課農林振興班 TEL 42-2116

みんなの健康

平成22年5月26日から町の総合検診が始まります。
自分の健康を守るため、1年に1度は検診を受けましょう。



下のグラフは、平成21年の柳津町の年齢別死亡状況です。高齢化率が高いため80歳以上の方が約半数を占めています。しかし、例年に比べ50～60歳代の死亡数がかかなり多い傾向になっています。また、死因別に見ると『がん』での死亡が多くなっています。



福島県でも死因の1位は『がん』となっており、死亡順位は表1の通りです。柳津町でも、数年前から肺がんが1位となっており、平成21年も6人の方が肺がんで亡くなっています。

『肺がん・胃がん・大腸がん検診』は町の総合検診で受診することができます。また、今年の検診より、男性に増えている前立腺がんの検診も行います。定期的に検診を受けることで、早期発見・早期治療が可能です。

3月に保健協力委員を通して行った検診の希望調査で申し込みをされなかった方も、事前に町民課保健衛生班（TEL42-2118）に連絡をいただくと受診することが出来ます。

春の全国交通安全運動

運動期間：4月6日（火）～4月15日（木）
スローガン：「手を上げる 可愛い笑顔に 待つ笑顔」

平成22年「春の全国交通安全運動」が4月6日（火）から4月15日（木）までの10日間行われます。4月はだんだんと暖くなり外出する機会が増えます。また新入学の児童たちが緊張しながらも元気に学校に通い始めます。『子供と高齢者の交通事故防止』を運動の基本とし、次の3点を守って、交通事故のない安心・安全な町にしましょう。

運転者も歩行者も交通ルールを守りましょう！

- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 自転車の安全利用の推進
- 飲酒運転の根絶

家庭内でも交通安全について話し合い、交通安全の意識を高めましょう。



図 総務課総務班 TEL 42-2112

4月10日(土)は交通事故死ゼロを目指す日です

“倒産・解雇などによる離職”（特定受給資格者）や
“雇い止めなどによる離職”（特定理由離職者）をされた方へ

平成22年4月から 国民健康保険税が軽減されます

対象者は？

離職の翌日から翌年度末までの期間において、
(1) 雇用保険の特定受給資格者
（例：倒産・解雇などによる離職）
(2) 雇用保険の特定理由離職者
（例：雇い止めなどによる離職）
として失業等給付を受ける方が対象です。

軽減額は？

国民健康保険税は前年の所得などにより算定されます。今回の軽減は前年の給与所得を30/100とみなして額の算定を行います。
※具体的な軽減額などは、下記担当までお問い合わせください。

軽減期間は？

離職の翌日から翌年度末までの期間です。
※雇用保険の失業等給付を受ける期間とは異なります。
※国民健康保険に加入中は、途中で就職しても引き続き対象となりますが、会社の健康保険に加入するなど国民健康保険を脱退すると終了します。

制度が始まる前の失業は対象外ですか？

制度が始まる前1年以内(平成21年3月31日以降)に離職された方は、平成22年度に限り国民健康保険税が軽減されます。
※ただし、平成21年度の保険税は対象となりません。御了承ください。

※軽減を受けるには申請が必要です。制度の詳しい説明は、国民健康保険税の担当にお尋ねください。

図 総務課企画財政班 TEL 42-2113

情報 Information プラザ

献血

満69才までの健康な方(65才以上の献血については、60才～64才の間に献血経験のある方)なら、どなたでも献血できます。ご協力をお願いいたします。

日時 4月16日(金)

場所(時間)

- ・銀山荘前
(午前9時30分～11時)
- ・役場前
(午前11時15分～午後1時)
(午後2時15分～4時30分)

町民課保健衛生班

☎42-2118

固定資産税

課税台帳を縦覧できます

4月30日(水)まで

平成22年度固定資産税算定の基

礎となる土地、家屋の課税台帳が縦覧できます。(土・日を除く)

場所 総務課税務班窓口

時間 午前8時30分～午後5時15分

持参するもの

印鑑と本人確認ができるもの(運転免許証等)

縦覧できる方

納税義務者本人、納税管理人、納税義務者本人から委任を受けた方(委任状が必要)

総務課税務班

☎42-2113

軽自動車税

納期内に納めましょう

軽自動車税は、町民の皆様の福祉の増進及び教育等のために使われている大切な税金です。4月30日までに忘れずに納めていただきますようお願いいたします。

また、軽自動車税を納めたときの領収証書には、継続検査(車検)用の納税証明書が付いています。車検のときに必要となりますので、車検証と一緒に大切に保管していただく。

軽自動車税の減免制度

身体障害者手帳等を持っている方のために使用される軽自動車で、一定の要件に該当するものは、申請により軽自動車税が減免されます。

減免の申請は納期限の7日前までと定められていますので、4月23日(金)までに申請を済まされるようお願いいたします。

減免の範囲、申請手続等の詳細については、総務課税務班におたずねください。

総務課税務班

☎42-2113

山火事の発生しやすい時期になりました

山火事は空気が乾燥し、草木が芽吹く前の春先に多く発生しています。燃えてしまった森林を元の姿に戻すのは多くの時間が必要です。豊かな自然を守るため、火の始末には十分気をつけましょう。

山火事を起こさないため、次のことに注意しましょう

・枯れ草等のある場所ではたき火をしない

- ・強風時及び乾燥時にはたき火・火入れをしない
- ・たき火の場所を離れるときには完全に消火する
- ・たばこの吸い殻は必ず消すとともに投げ捨てはしない
- ・火遊びをしない

小さな命の

帰る場所



火事・救急・救助は119
会津坂下消防署柳津出張所

☎42-2150

斎藤清美術館より 企画展 斎藤清 遠い記憶 会津の子供たち

平成22年3月24日(水)～6月27日(日)

1937年、斎藤清は離郷後初めてふるさとの地を踏みます。それは4歳で会津を離れたまま四半世紀もの年月が流れ、いつしかふるさとの記憶や亡き母の面影までも虚像の如く風化してしまいそう

な思いからでした。斎藤清がふるさと会津を訪れるとあたたかく迎えてくれる叔母の姿に母親の面影を重ねることのできた喜びに満ち溢れたといいます。そして、そこで目にする光景はすべて斎藤清にとって新鮮な輝きを放って心を突き動かすものでした。

美しい山村の風景はもろろのこ

と農家のたたずまい、農耕に勤しむ大人やねんねこを着て子守をする幼子の様子など、ふるさとの息づく素朴な人々の暮らしをスケッチブックに描きとめたのが



素描「会津の子供たち」。遠くに置き忘れた思い出を呼び起こすかのように鉛筆を走らせ、会津の子供たちに幼い頃の自分を投影していたのかもしれない。今展では「斎藤清 遠い記憶 会津の子供たち」と題し、素描「会津の子供たち」シリーズと木版画「会津の子供」を中心に展示ご紹介いたします。ぜひ、ご鑑賞ください。

やないづ町立斎藤清美術館

☎42-3630

宮下病院だより

出前講座を実施して

宮下病院 外来 富田 佳加

吹く風のやわらかさや草花の芽吹きにふれ、春の足音を感じさせる季節ですね。

さて、当院で2年前から開催している『出前講座』をご存知ですか？3、4人の少人数でもどこへでも参上致します！また、講座への参加の際は『すべて覚えて行こう』というより、何か1つでも『家で参考にしよう』とお気軽にお出でください。皆様の身体と心の健康生活に、当院の出前講座をどんどんご利用頂ければと思います。

ところで、私は講座で多くの地域住民の方と病院外でお会いする機会に恵まれました。

私にとっての出前講座は、看護師として認知症予防の話や運動を提供する場だけでなく、人生の大先輩である参加者の皆様と共に楽しみ、『人との繋がり』を実感できるとても大切な場です。皆様の笑顔や真剣なまなざし、温かさは『元気の源』として、私の心のお土産になっているのを感じる今日この頃です。

巡る季節の中で、この地域のどこかで、皆様と共に楽しい時間が過ごせることを心待ちにしています。

『出前講座』お問い合わせ

宮下病院 事務部 電話：0241-52-2321

行事の予定 4



柳津町婦人消防隊普通救命講習会

3月5日（金）やないづふれあい館

ビデオ等による講義が行われた後、ダミー人形を用いて人工呼吸、心臓マッサージ、さらにAEDを使っのての実技を行いました。参加者はいつ起こるかわからない緊急時に備え、消防署員の説明を聞き、真剣な表情で実技を行いました。

月	火	水	木	金	土	日
 保育所入所式・進級式（柳津・西山）（柳保・西保）	 お茶教室（柳保）（柳保）安全保育（西保）（西保）	 お茶教室（西保）（西保）	 山火事防止強調月間（～5月9日）	 スポーツ少年団結団式（BG体9:00）	 春の防火パレード	 消防団春季検閲（BGグ）
5	7	8	9	10	11	18
 十三講まいり（～5月13日）（圖藏寺5:30～）はとぼっ教室（銀9:30）	 乳児健康相談（銀13:00）西山保育所交通安全指導保育・保護者会総会（西保）	 柳津保育所交通安全指導、保護者会総会（柳保）	 献血	 楽関スクール（西セ13:30）		 消防団春季検閲（BGグ）
12	13	14	15	16	17	25
 健幸クラブ（西セ10:00）食育の日（西保）（西保）	 予防接種（ポリオ）（銀13:00）狂犬病予防集団注射食育の日（柳保）（柳保）	 3歳児健診（銀13:00）	 保育所 幼年消防クラブ結成式（柳津・西山）（柳保・西保）楽関スクール（銀13:30）狂犬病予防集団注射	 楽関スクール（西セ13:30）	 消防団春季検閲（BGグ）	
19	20	21	22	23	24	30
 山火事防止パレード	 健幸クラブ（銀10:00）みんなであそぼう（はとぼっ教室）（柳保9:30）	 筋骨関スクール（水中運動）（さブ13:00）避難訓練（各保育所）（各保育所）	 昭和の日 久保田三十三観音まつり（久保田地区10:00）良寛和尚供養祭（町セ13:30）	 ジャンプやないづ 月・水 15:30～ 月・水 13:30～ 月・水 13:30～	 ふれあい館	
26	27	28	29	30		
 ※放課後子ども教室 柳保……柳津保育所 西保……西山保育所 銀……銀山荘 ふれ……ふれあい館	 ※放課後子ども教室 柳保……柳津保育所 西保……西山保育所 銀……銀山荘 ふれ……ふれあい館	 ※放課後子ども教室 柳保……柳津保育所 西保……西山保育所 銀……銀山荘 ふれ……ふれあい館	 ※放課後子ども教室 柳保……柳津保育所 西保……西山保育所 銀……銀山荘 ふれ……ふれあい館	 ※放課後子ども教室 柳保……柳津保育所 西保……西山保育所 銀……銀山荘 ふれ……ふれあい館	 ※放課後子ども教室 柳保……柳津保育所 西保……西山保育所 銀……銀山荘 ふれ……ふれあい館	 ※放課後子ども教室 柳保……柳津保育所 西保……西山保育所 銀……銀山荘 ふれ……ふれあい館

編集敬白

千葉県浦安市にある某有名テーマパーク。大好きな方も多いはず。私も大ファンの一人です。キャラクターやアトラクションが好きという方も多いでしょうが、私はゲスト（客）に対するキャスト（従業員）の先手先手の気遣いが多く、ファンを魅了し続けていると感じます。園内の地図を見て迷っている人がいれば、サッと声をかける。子供連れのゲストには手助けをする。その何気ない一つひとつの気遣いに毎回感心させられます。平成22年度がスタートしました。今年度の町予算総額は全会計合わせて約50億円。この限られた予算の中で、住民の皆さんが納得できる行政サービスを行っていかなくてはなりません。

住民がゲストで行政がキャストというように、単純に置き換えることはできませんが、スリムな行政・予算を求められる今だからこそ、行政は住民のみなさんのニーズに応えられるよう改めて「先手の気遣い」が必要であると感じます。（にいだ）

人の動き

4,197人(+3)／男2,050人(±0)／女2,147人(+3)／世帯数1,354戸(-1)

平成22年3月1日現在（前月比）住民基本台帳より



広報やないづ2010年4月

柳津町民バスの予約運行について

次の地区より乗車する方は、「事前予約」が必要となります。

・本庁地区

小柳津・大野新田については、1年を通して予約運行となります。乗車される2日前までに、(有)柳津タクシー（TEL42-2120）もしくはフリーダイヤル0120-422120へ予約して下さい。

・支所地区

境ノ沢については、1年を通して予約運行、鳥屋・大峯については夏期のみ予約運行となります。乗車される2日前までに、柳津観光タクシー（TEL42-2101）もしくはフリーダイヤル0120-210187へ予約して下さい。※予約を取り消す場合も、必ずご連絡くださるようお願いいたします。

問 総務課企画財政班

TEL42-2113

寄付

ありがとうございます

（2月分・敬称略）

柳津町へ
住宅用火災警報器 50個



警報器を手渡す鈴木洋社長

アイネット株式会社（会津若松市）

戸籍の窓口

（2月1日～28日届出・敬称略）

お誕生

牧野 友香（出倉 伸太郎）

ご逝去

岩佐 四郎（一王町）

佐藤 勝吾（久保田）

五十嵐 幸子（門前町）

齋藤 キイ（石神）

長谷川 政雄（藤）

鈴木 ハツコ（琵琶首）

永井 キヨ子（野老沢）

坂上 恭次郎（岩坂町）

4 月		
休日当番医（変更になる場合があります）		
4日(日)	もこぬま内科消化器科 院（会津美里町）	TEL0242-56-5622
11日(日)	小島原 院（会津美里町）	TEL0242-78-2056
18日(日)	坂下厚生総合病院（会津坂下町）	TEL0242-83-3511
25日(日)	柳津町国保診療所（柳津町）	TEL0241-42-2334
29日(木)	こばやしファミリークリニック（会津美里町）	TEL0242-55-0388

休日当番歯科医（変更になる場合があります）

【診療時間 9:00～12:00】

4日(日)	村澤 歯科 医院（喜多方市）	TEL0241-38-3910
11日(日)	長谷川 歯科 医院（猪苗代町）	TEL0242-62-2525
18日(日)	松崎 歯科 医院（喜多方市）	TEL0241-24-4221
25日(日)	中島 歯科 医院（会津坂下町）	TEL0242-83-9292
29日(木)	宮城 歯科 医院（喜多方市）	TEL0241-22-7454

休日救急・夜間救急センター

坂下厚生総合病院（会津坂下町） TEL0242-83-3511

今月の納期

納期限：4月30日(金)

- 固定資産税（全期前納報奨金差引納付含む）
- 軽自動車税
- 下水道等使用料
- 住宅使用料

※口座振替の方は26日(月)が振替日となります。

※納期限を過ぎると延滞金がかかります。

新しい町農業委員会委員が決まりました

任期満了による柳津町農業委員会委員一般選挙は平成22年3月15日に行われ、無投票により次の6名が当選されました。任期は平成22年4月1日から3年間で、4月に行われる定例会で役職が決定されます。なお、各団体からの推薦委員については決まり次第報告いたします。

行政、農業協同組合とともに、町農業の発展のためご尽力いただきますようお願いいたします。



齋藤 富雄【野老沢】



鈴木 健【大成沢】



増井 音寿【細越】



飯塚 勇寿【湯八木沢】



五十嵐 功【牧沢】



田崎 信二【石坂】



広報やないづ

2010年

4月号

発行：柳津町役場
(総務課企画財政班)

〒969-7201 福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平乙234
TEL.0241-42-2113 FAX.0241-42-2505
<http://www.town.yanaizu.fukushima.jp>